

しもつけの環境

・・・下野市環境状況報告書・・・

下野の環境は、下野市環境基本条例と下野市環境基本計画に基づき、市の環境状況や環境基本計画の進捗状況などを皆様にお知らせする報告書として作成された【しもつけの環境 平成30年度版】の概要版として取りまとめたものです。

更に詳しい取組などを知りたい方は、【しもつけの環境 平成30年度版】をご覧ください。環境課窓口で入手できるほか、市のホームページからダウンロードすることもできます。



しもつけ環境市民会議
マスコットキャラクター
エコピ

下野市環境基本計画

環境基本計画は、環境の保全及び創造に関する目標、施策の大綱、施策を総合的・計画的に推進するために必要なことを定めた環境分野における最も基本となる計画として平成25年3月に策定し、平成30年3月に見直しを行いました。この

計画に掲げられた取組を効果的に進めるためには、市民の皆さんや事業者等と市が協働で環境保全行動に取り組むこと（環境パートナーシップ）が大切であり、それぞれの役割のもと進めていく必要があります。

◆めざす環境像

人と自然が調和し、歴史と文化のかおる心豊かな環境のまち しもつけ

環境基本条例に掲げられた基本理念を踏まえ、市や市民の皆さん、事業者等の各主体が自らの役割を果たし、その実現を目指していく上で、わかりやすい環境像を設定しています。

また、この計画は環境分野ごとに基本目標を定めており、環境基本計画に掲げている5つの基本目標ごとに環境に関する測定結果や取組の一部をお知らせします。

基本目標1 人と自然が調和するうるおいのある地域づくり (自然共生)

生物多様性の保全と再生

絶滅危惧種トウサワトラノオは東根地内に生息しており、下野市トウサワトラノオ保存会（南河内土地改良区、東根自治会、小山北桜高校、吉田西小学校、下野市自然に親しむ会、下都賀農業振興事務所）による保護とその生育環境を守る活動（草刈り、水管理、除草剤の散布など）やトウサワトラノオの観察と学習会を実施しました。

トウサワトラノオはサクラソウ科の多年草植物で、環境省における絶滅危惧種、最高ランクの「絶滅危惧1類」に指定されており、全国でも下野市でのみ生息しています。

本市は多彩な自然環境に恵まれ、トウサワトラノオ以外にも多様な生物が生息する環境にあります。私たちはこの環境を保全・再生し、より良好な状態で将来世代に引き継いでいく必要があります。



良好な景観や豊かな自然などを守り、生物多様性や自然の循環に配慮した快適な居住環境をめざします

